

# ATEX

製造番号

## 組立・取扱説明書

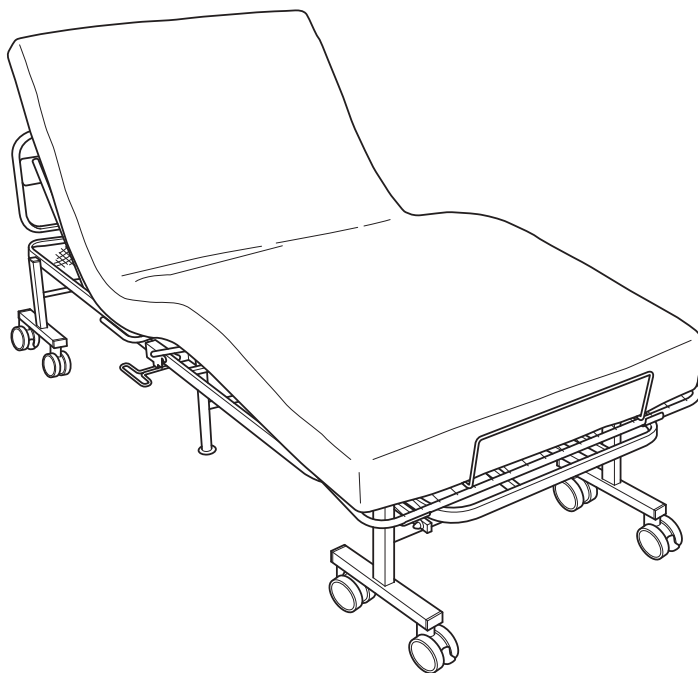
保証書付

保管用

## ルルドベッド AX-BEL655

### もくじ

安全上のご注意	2~3
各部の名称	4
部品一覧	5
組立手順	6~9
使いかた	10~13
お手入れと保管方法	14
故障かなと思ったら	15~18
仕様	19
保証とアフターサービス	裏表紙



※デザイン仕様を一部変更している場合があります。  
ご了承ください。

このたびはAX-BEL655をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
組立て・ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。  
なお、この取扱説明書には保証書がついています。  
お読みになられたあとも、大切に保管してください。

# 安全上のご注意

組立の前やご使用前には、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みになって、正しくお使いください。

お読みになった後は必ず大切に保管しておいてください。

## 絵表示の意味

本取扱説明書内に表示している注意事項は、ベッドを安全にお使いいただく上でお客様や他の人々への危害や物的損害を未然に防止するためのものです。

内容により「警告」「注意」に区別しています。



### 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



### 注意

この表示の欄は、「損害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



### 禁止を促す記号

禁止



### 強制を促す記号

必ず守る



## 警告



分解  
禁止

本製品やコントローラーの分解、改造、修理は危険ですので絶対にしないでください。

故障や修理は販売店にご相談ください。



電源プラグ  
を抜く

リクライニング操作中に異臭(こげ臭い)を感じたり、その他異常を感じたら直ちにコントローラーの操作を中止し、電源プラグを抜いておいてください。

販売店にご相談ください。



電源プラグ  
を抜く

長時間使用しないときやお出かけの際は誤作動や事故を防ぐため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

思わぬ事故や破損がおきるおそれがあります。



電源プラグ  
を抜く

電源プラグを抜くときはコードを持たず先端のプラグを持ってください。

コードの断線につながり、事故や破損・感電の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントがゆるいときは使用しないでください。

感電、発火、ショートの原因になります。



禁止

モーターやコントローラー、コードなどは破損した状態で使用しないでください。

火災などの原因になります。



禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。

感電の原因になります。



禁止

たこ足配線など定格を超える使い方や交流100V以外では使用しないでください。

発熱、火災などの原因になります。



必ず  
守る

電源プラグのほこりは定期的に取り除いてください。

火災、ショートの原因になります。



必ず  
守る

ベッドの下にもぐり込まないでください。

ケガをするおそれがあります。



必ず  
守る

お子様や意思表示のできない方にコントローラーを絶対触らせないようにしてください。

思わぬ事故が起きるおそれがあります。



必ず  
守る

ヘッドパイプに腰掛けたり、踏み台の代わりにしないでください。

思わぬ事故が起きるおそれがあります。



はさみこみ  
注意

リクライニング操作中はフレームのすきまに体の一部を置かないでください。

ケガをするおそれがあります。



はさみこみ  
注意

ヘッドパイプとマットレスとのすき間に注意してください。

身体の一部(頭・首・手・足など)が挟まれ、ケガをするおそれがあります。

## 注意



組立中・ベッドの開閉中に指などを挟まないように十分注意してください。

ケガをするおそれがあります。



禁止

ベッドの上で飛び跳ねたりしないでください。特にお子様などがトランポリン遊びをしないようにしてください。

思わぬ事故や破損が起きるおそれがあります。



禁止

機械油など油成分や化学薬品などの成分が浮遊している場所では使用しないでください。

事故が起きるおそれがあります。



禁止

ストーブまたは可燃性の物や火気の近くでは使用しないでください。

事故や火事になるおそれがあります。



禁止

本製品は一般家庭用です。業務用および本来の目的以外では使用しないでください。

事故になるおそれがあります。



禁止

ベッドを踏み台にしたり、重いものを載せたりしないでください。

思わぬ事故や破損が起きるおそれがあります。



禁止

背部や足部を上げた状態のとき、背部・足部の上で立ち上がらないでください。

思わぬ事故や破損が起きるおそれがあります。



ベッドはラグなどの上に設置してください。畳やフローリング(木製床)などにキズをつけるおそれがあります。



ベッドは突起物のない、平らな場所に設置してください。

思わぬ事故や破損が起きるおそれがあります。



ベッドの設置は壁や家具などから十分な距離を取ってください。

壁や家具などキズを付けるおそれがあります。



本製品はシングルベッドです。お一人で使用してください。また、体重が90kg以上の方は使用しないでください。

思わぬ事故や破損が起きるおそれがあります。



ベッドを移動させるときは、必ず大人の方がおこなってください。また、移動時はキャスターの回転方向にも注意して、ゆっくり移動してください。

フローリング(木製床)などをキズつけるおそれがあります。



ベッドを長期間閉じておく場合は転倒に注意してください。

思わぬ事故や破損がおきるおそれがあります。



ヘッドパイプの上に乗ったり座ったりしないでください。

思わぬ事故や破損が起きるおそれがあります。



## 組立時のご注意

- 本説明書をよく見て、あらかじめ内容を把握してから組立ててください。
- 組立は大人の方が説明書に従って組立ててください。
- 手をケガしないよう必要に応じて手袋をしてください。
- 組立作業はフローリング(木製床)などにキズが付かないように、商品を梱包しているダンボールケースの上で行ってください。
- 組立の際は、近くにお子様やペットがいないか十分に注意してください。
- 組立の際は、手や指をはさまないように十分に注意してください。



## 使用上のご注意

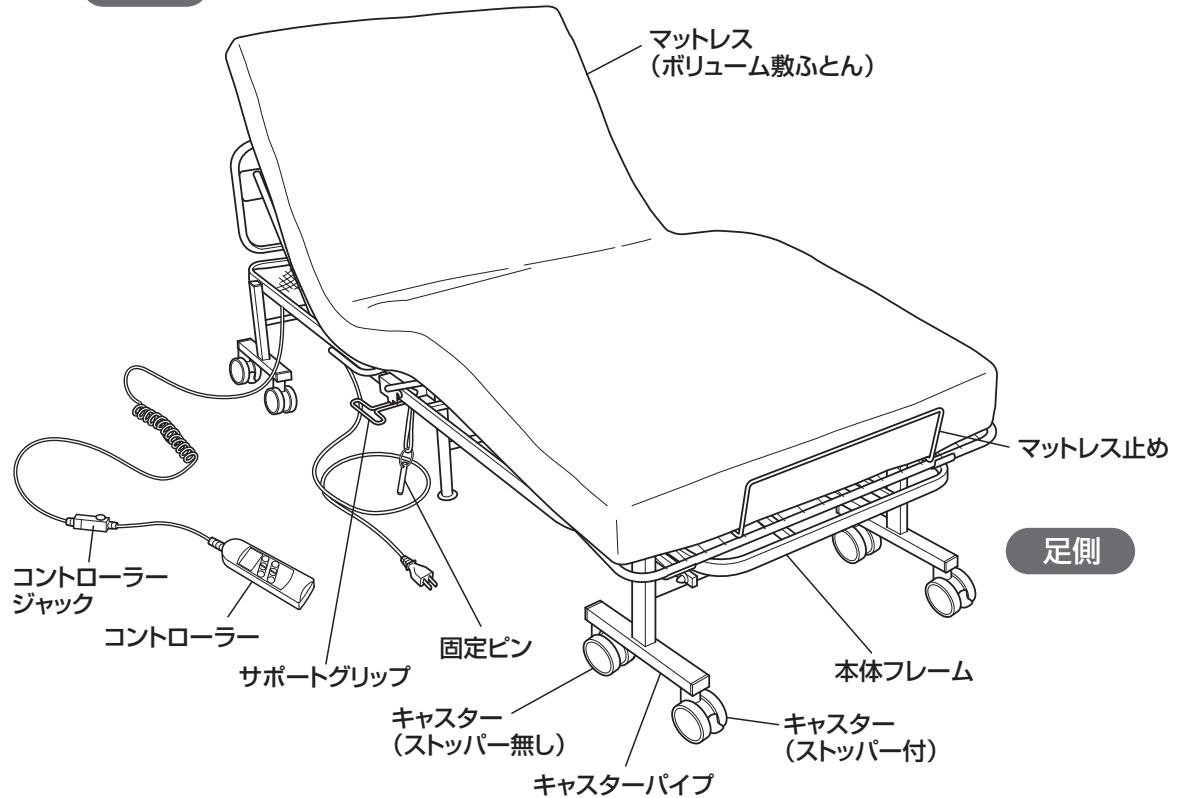
- コントローラーの操作は、必ず大人の方が行ってください。また、周囲にお子様やペットなどがいないことを確認して行ってください。思わぬ事故の原因になります。
- うつ伏せや横向きの状態でご使用のとき、背もたれを上げないでください。事故やケガのおそれがあります。
- 背部リクライニング部分や足部フットアップ部分に、腰を掛けたり座ったりして作動させないでください。故障の原因や事故、ケガのおそれがあります。
- ベッドの開閉をおこなうときはサポートグリップから手を離したりしないでください。破損の原因やケガのおそれがあります。

# 各部の名称

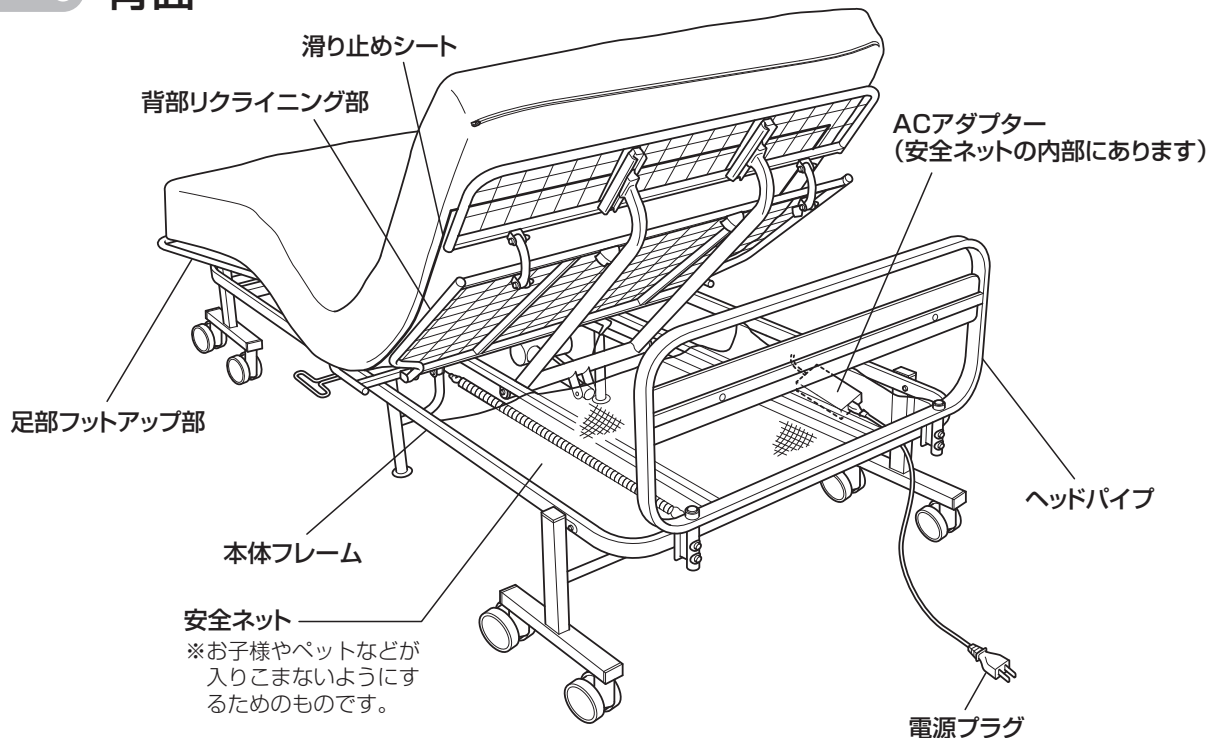
組立前にこの完成図をよく見て、あらかじめ組立完了状態を把握しておいてください。

## 前面

背側



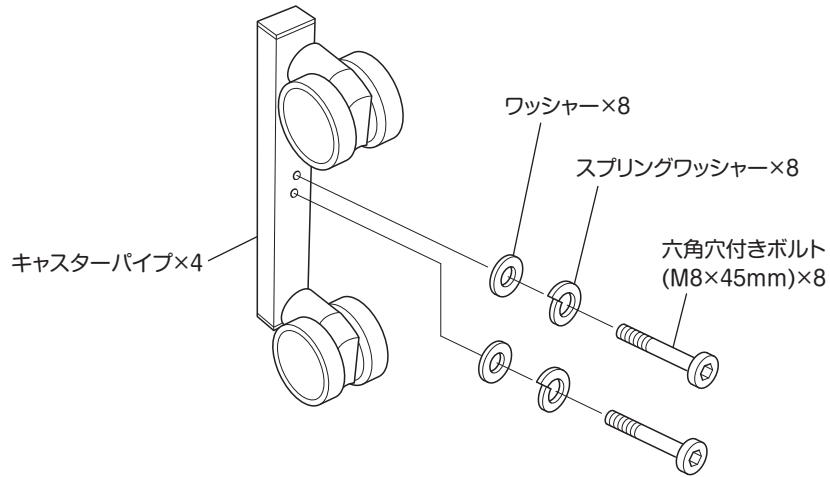
## 背面



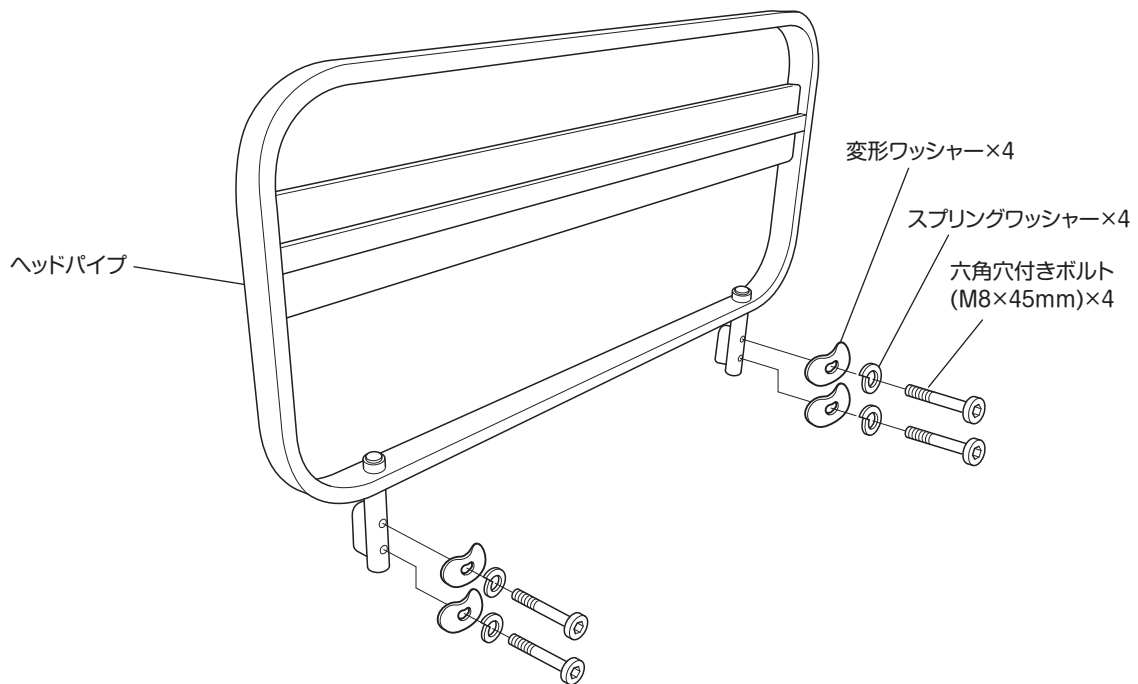
# 部品一覧

組立前に部品がすべて揃っているか、確認してください。

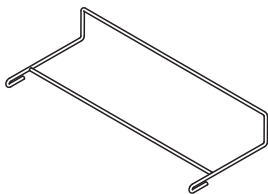
## キャスターパイプの取付部品



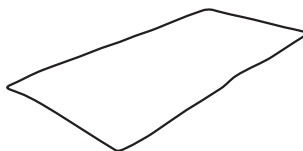
## ヘッドパイプの取付部品



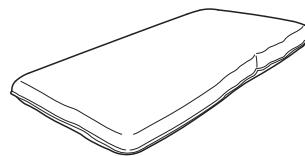
### マットレス止め



### 滑り止めシート

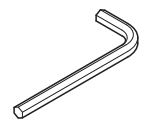


### マットレス



※別梱包品

### 取付工具

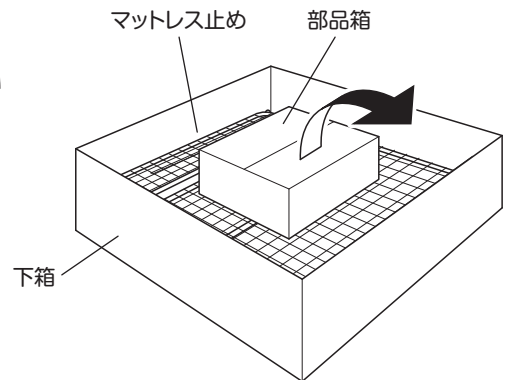


六角レンチ×1

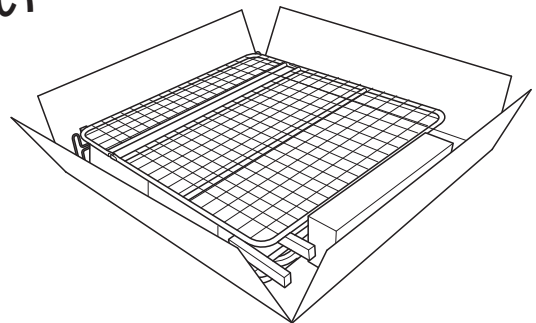
# 組立手順

組立前には必ず、P3「組立時のご注意」をお読みください。

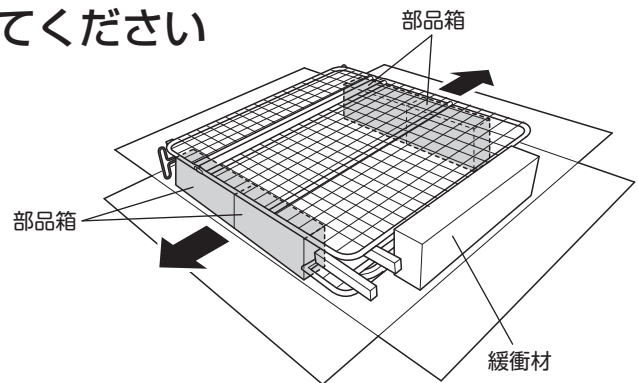
STEP 1 部品箱等を取り除いてください



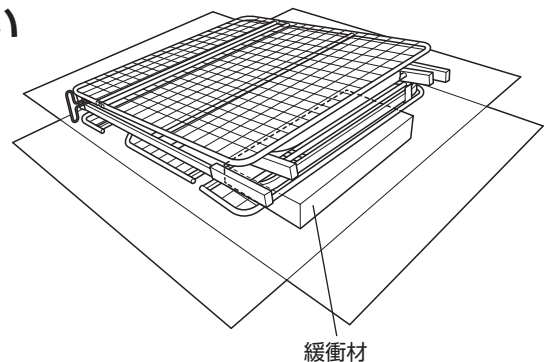
STEP 2 下箱の四隅を切り開いてください



STEP 3 両わきの部品箱を取り除いてください



STEP 4 緩衝材を取り除き  
本体の下側に差し込んでください

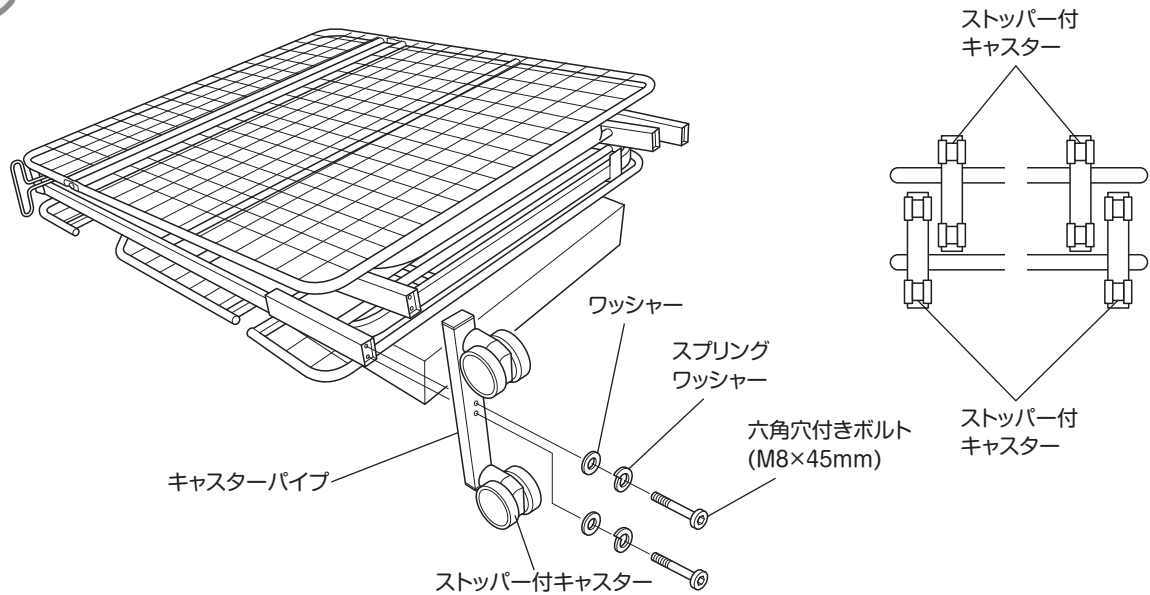


STEP 5 部品を取り出し、  
すべてそろっているかを確認してください



STEP  
6

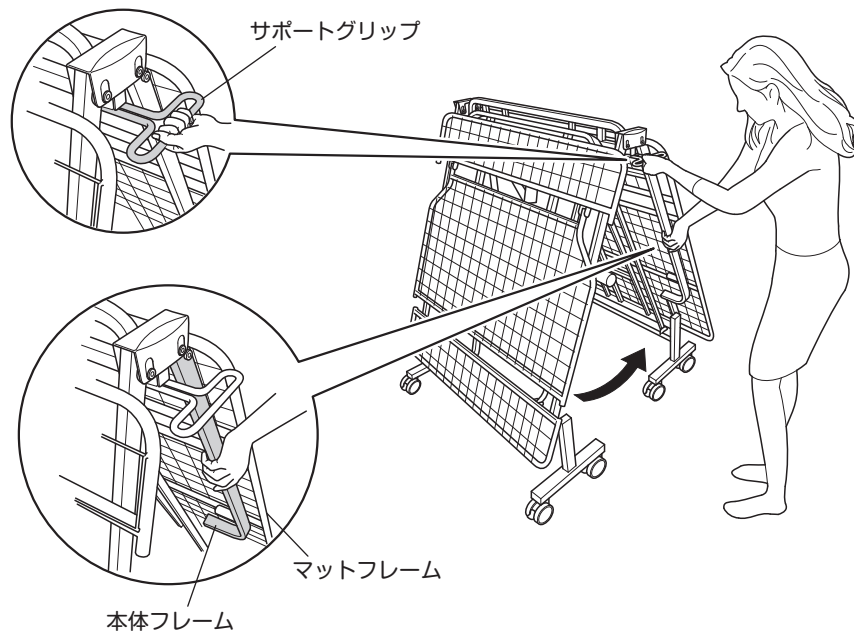
## キャスターパイプを取り付けます（4箇所）



STEP  
7

## ベッド本体をゆっくり起こしベッドを広げます

片方の手でサポートグリップを握り、もう片方の手で本体フレームの下方を握り、外側へ広げます。  
※本体フレームはマットフレームより内側にある四角形のパイプになります。



注意

- ベッド本体を開くときはサポートグリップから手を離さないください。破損の原因やケガのおそれがあります。

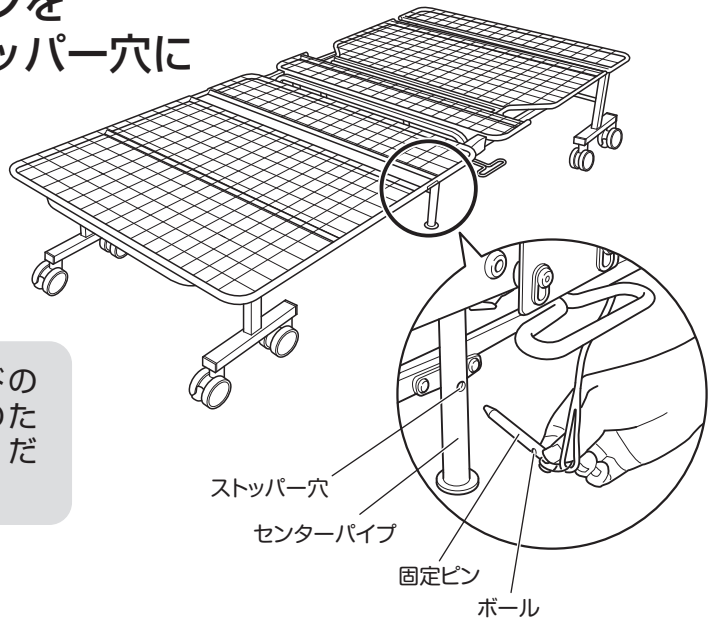
# 組立手順

STEP  
8

ベッドサイドの固定ピンを  
センターパイプのストッパー穴に  
固定ピンのボールが  
見えなくなるまで  
差し込みます

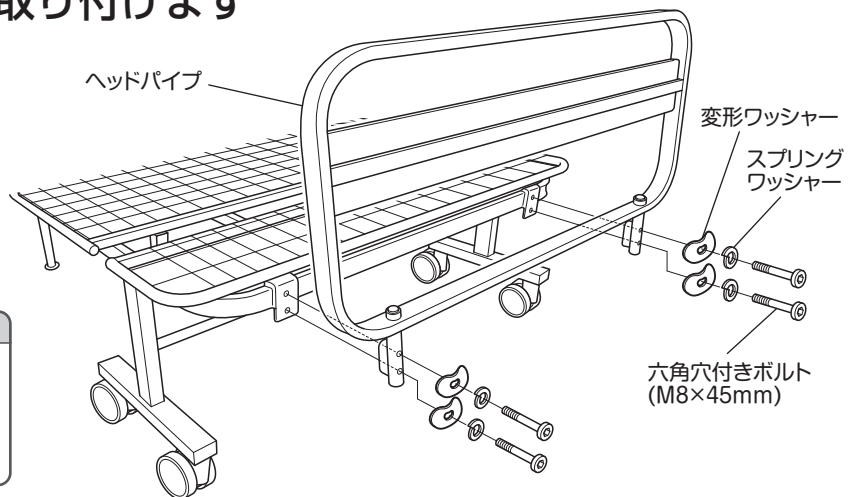
注意

●固定ピンはベッドの  
浮き上がり防止のため必ず使用してくだ  
さい。



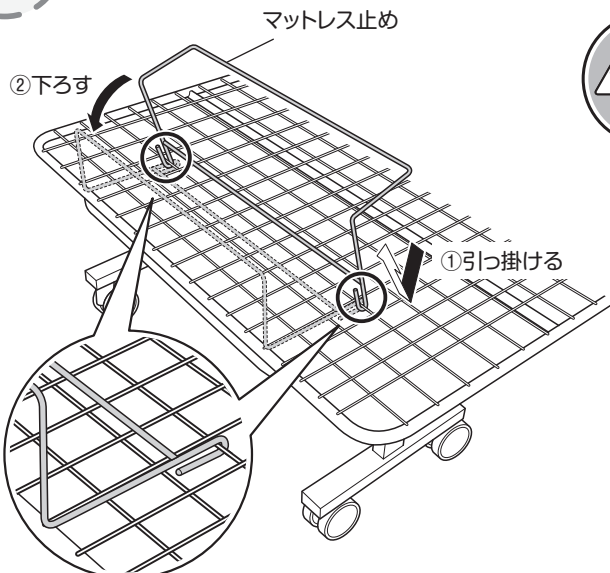
STEP  
9

ヘッドパイプを取り付けます



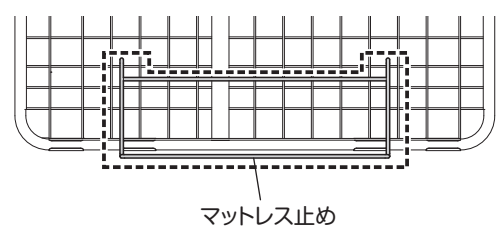
STEP  
10

マットレス止めを取り付けます



注意

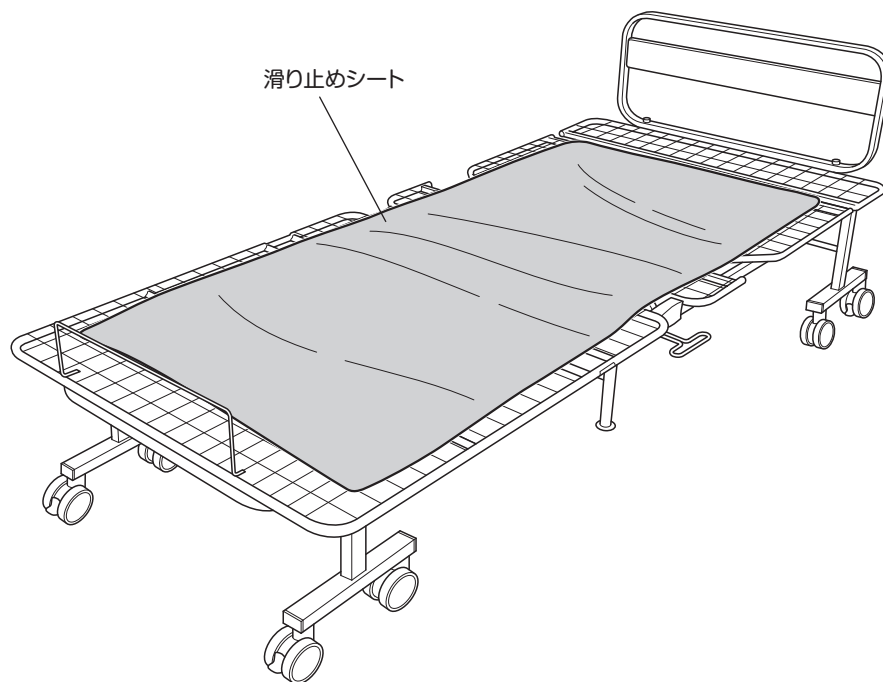
●マットレス止めは、下図の位置  
に取り付けてください。





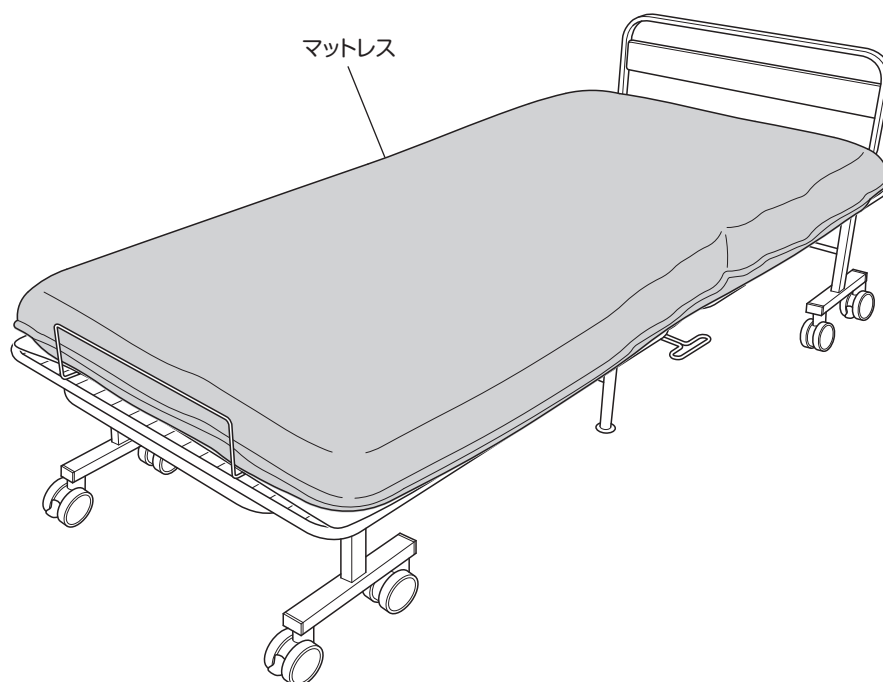
STEP  
11

滑り止めシートを置く



STEP  
12

マットレスを置く



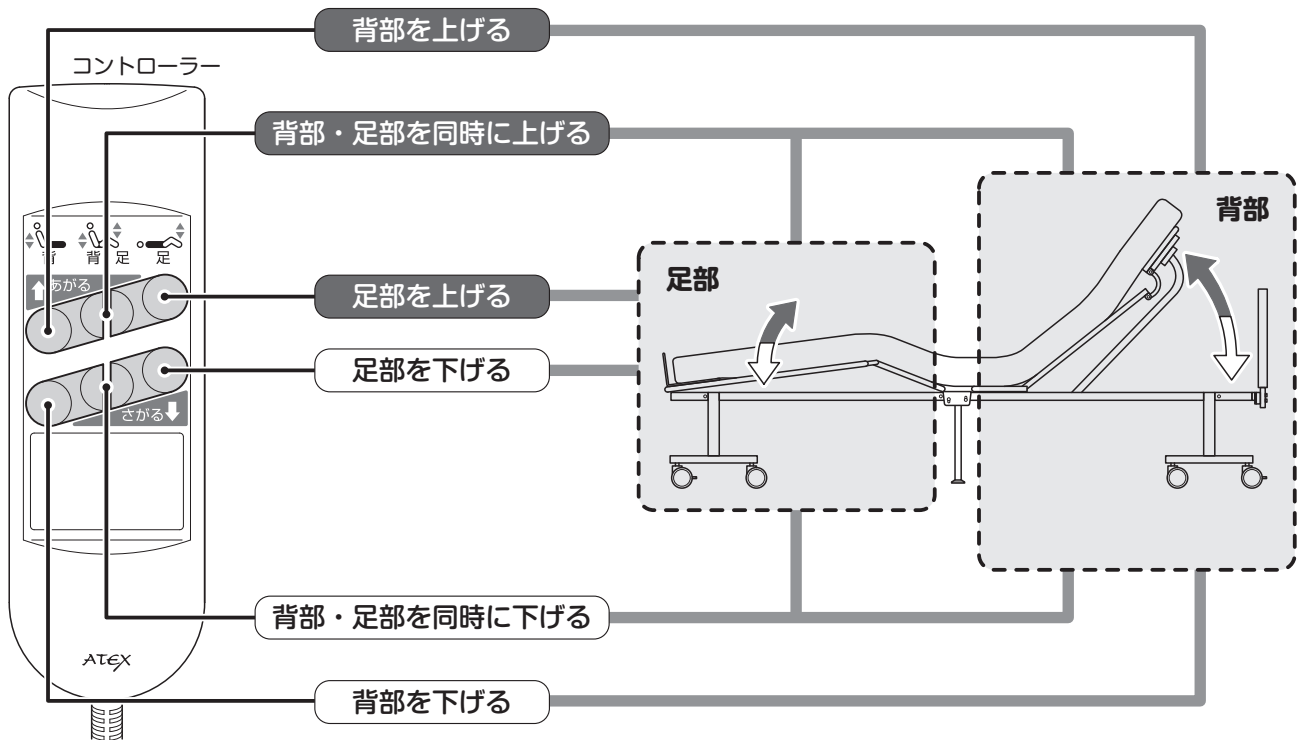
# 使いかた

操作前には必ず、P2~3「安全上のご注意」をお読みください。

## コントローラーの使いかた

### 電源プラグをコンセントに差し込みます

・正しく確実に差し込んでください。



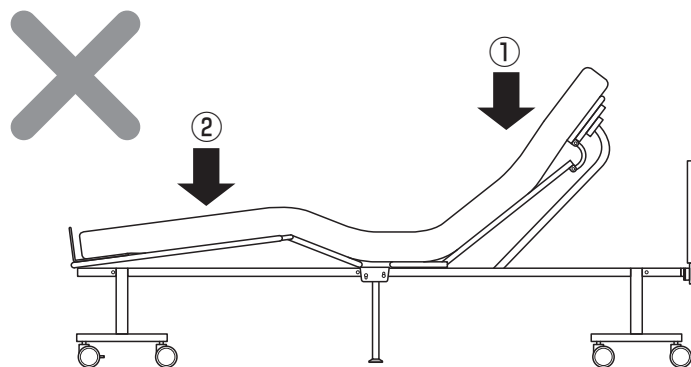
**警告**

●長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。  
誤操作や接触によりベッドが動き、事故の原因になります。



**注意**

●リクライニングさせている状態で下図の①背部リクライニング部、  
②足部フットアップ部の上に乗ったり座ったりは絶対にしないでください。  
故障や、思わぬ事故の原因になるおそれがあります。



## ベッドの閉じかた

STEP

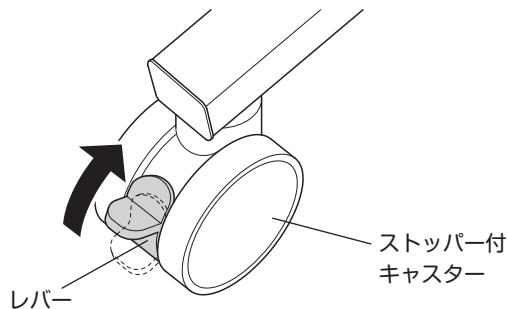
1

電源プラグがコンセントから抜けていることを確認します

STEP

2

ストッパー付きキャスターのレバーをあげます



STEP

3

ベッド両サイドの固定ピンをセンターパイプのストッパー穴から抜きます

⚠ 注意

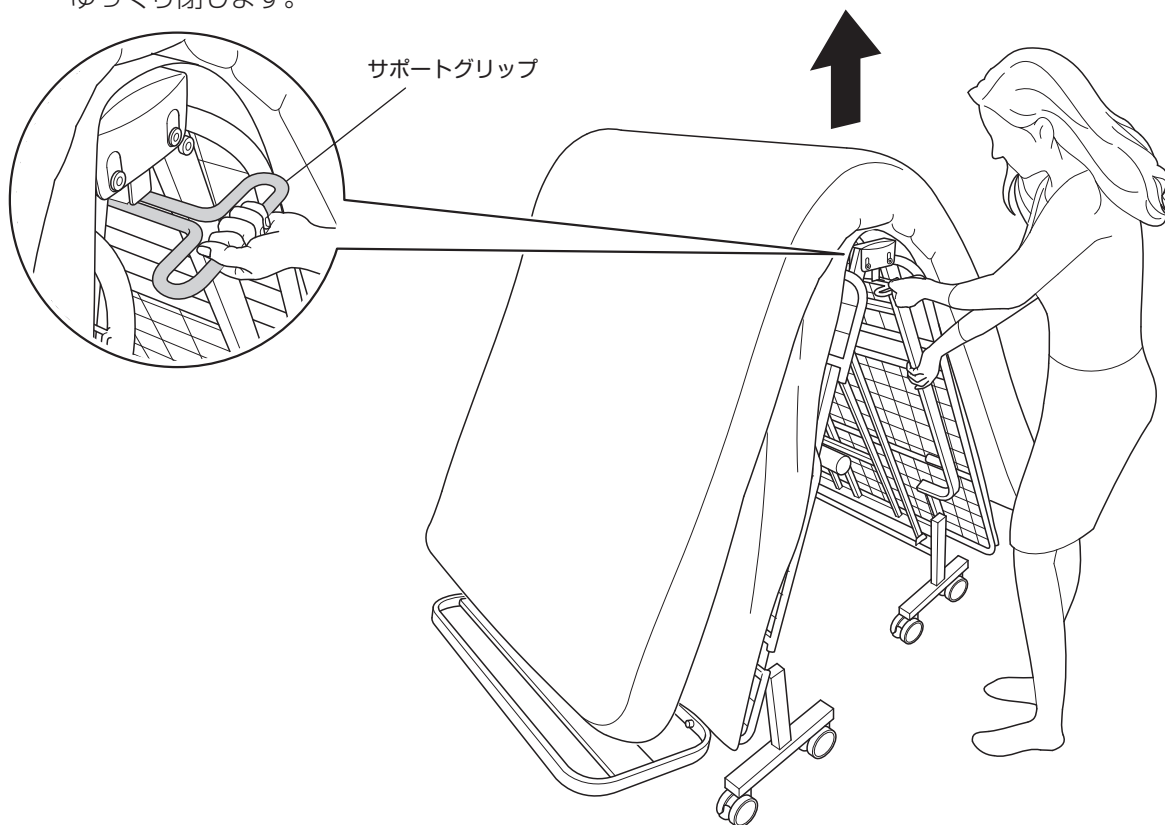
●ベッドを閉じるときは、必ず固定ピンを抜いてください。  
固定ピンを抜かずにベッドを閉じると、固定ピンやベッドのフレームが破損することがあります。

STEP

4

サポートグリップを握り、ベッド中央を持ち上げます

・ベッドが上がってくると、片側の手をフレームに添えて、ベッドが移動しないようにしてゆっくり閉じます。

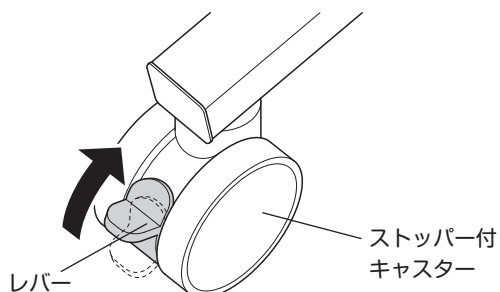


# 使いかた

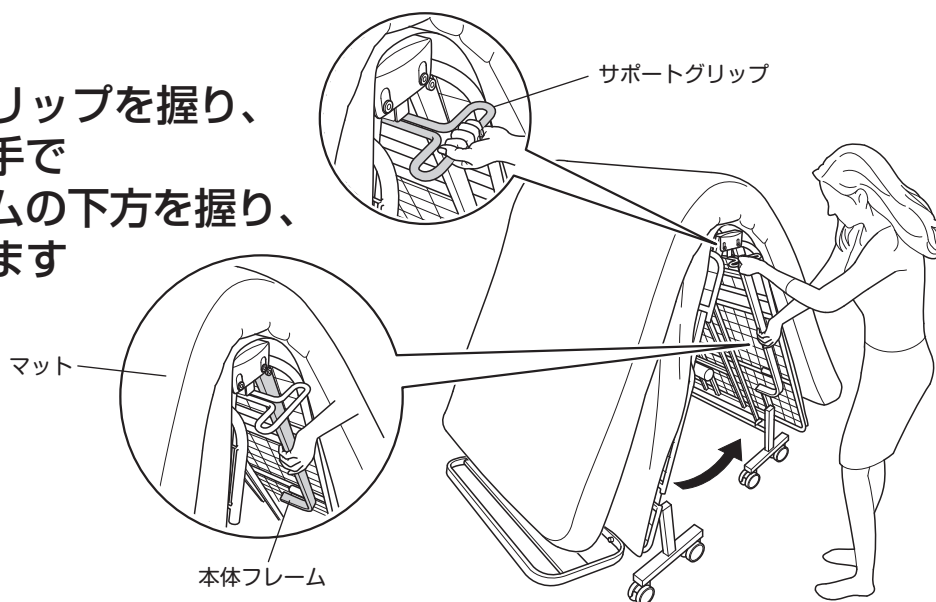
## ベッドの開きかた

STEP 1 電源プラグがコンセントから抜けていることを確認します

STEP 2 ストッパー付きキャスターのレバーをあげます



STEP 3 片方の手でサポートグリップを握り、もう片方の手で本体フレームの下方を握り、外側へ広げます



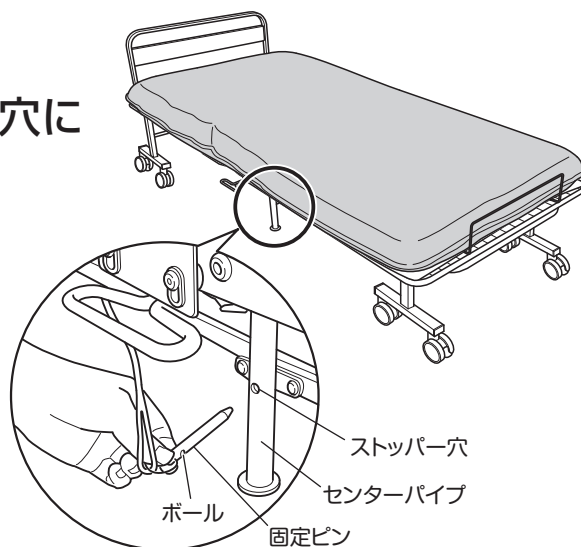
⚠ 注意

●ベッド本体を開くときはサポートグリップから手を離さないください。  
破損の原因やケガのおそれがあります。

STEP

4

ベッドサイドの固定ピンをセンターパイプのストッパー穴に固定ピンのボールが見えなくなるまで差し込みます



⚠ 注意

●固定ピンはベッドの浮き上がり防止のため必ず使用してください。

## ベッドの移動のしかた

STEP

1

電源プラグがコンセントから抜けていることを確認します

STEP

2

ベッドを閉じます

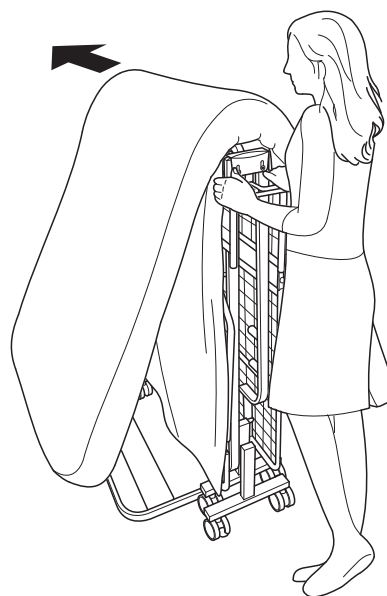
(「ベッドの閉じかた」⇨P11参照)

STEP

3

両手でベッドを支えながら移動します

・キャスターの回転方向に注意しながら、ゆっくりと移動してください。



### ⚠ 注意

- ベッドは重量があるため、周りに十分注意してください。また、床材の種類によっては床にキズが付くことがあります。
- 移動のときコード類や足先がキャスターに巻き込まれないよう注意してください。
- 短手方向に移動する場合、重量バランスが異なっており、転倒するおそれがあるので、十分注意して移動してください。



# お手入れと保管方法

## パイプ・プラスチック部

- 中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭いてください。

## 木部

- 乾いた布で乾拭きしてください。

## マットレス（ボリューム敷ふとん）

### ●干し方

- ・マットレス側地の傷みや汚れを防ぐため、カバーやシーツでおおって干してください。
- ・全面が日に当たるように両面を干してください。
- ・午前10時から午後3時ごろまでに、片面2時間くらい、天気の良い乾燥した日に干してください。
- ・ふとん叩き等であまり強く叩かないでください。強く叩くとマットレス側地や詰め物を傷めるおそれがあります。

### ●収納と保管の仕方

- ・湿気の少ない場所に収納してください。
- ・しばらく使わないときは、一度日に干してから、カバーやシーツをはずし、湿気の少ない場所に保管してください。
- ・ダニやカビを防ぐため、使わない間でも、マットレスはときどき日に干し、押し入れも乾燥してください。

### ●お手入れ方法

- ・家庭用洗濯機では洗えませんので、洗濯の際は、クリーニング店に相談してください。
- ・濃い色製品は染料の性質上色落ちしますので白・淡色品と分けて洗ってください。洗濯の際はつけ置きはお避けください。
- ・タンブラー乾燥はお避けください。部分的に側生地が汚れたら、すぐつまみ洗いし、十分に乾燥してください。染料の性質上、汗や摩擦により色落ちすることがありますのでご注意ください。



**注意**

- マットレス側地の傷みや汚れを防ぐため、カバーやシーツを掛けてお使いください。カバーやシーツはこまめに洗濯してください。
- マットレスは日に干すか、ふとん乾燥機をご使用ください。

## 保管方法

- ご使用後1ヶ月程度で各部組立ネジのゆるみを点検してしっかり締めなおしてください。その後は定期的（3ヶ月毎）に点検してください。
- 保管の場所は、直射日光が長時間あたる所、ストーブの近く、多湿の所等は避けてください。

# 故障かなと思ったら

修理に出す前に以下についてもう一度点検してください。それでも正常に動作しないときはお買上げの販売店に修理を依頼してください。絶対に分解したり、修理改造はしないでください。異常動作をしてけがや事故のおそれがあります。

コントローラーの  
ボタンを押しても  
まったく動かない

- ・電源コードの電源プラグが確実にコンセントに差し込まれていますか？  
電源コードの電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
- ・コンセントに電気がきていますか？  
コンセントに他の器具を接続して電気がきているか確認してください。
- ・コントローラーや電源コードのジャックがはずれていませんか？  
コントローラーのジャックを確実に差し込んでください。⇒P15、P16参照
- ・ACアダプターに電気がきていますか？  
電源コードとACアダプターを確実に差し込んでください。ACアダプターに電気がきているときは、ACアダプターのランプが点灯します。⇒P16参照

※上記以外の原因で動かなくなったときは、コントローラーの故障が考えられます。  
下記の「コントローラーの外しかた」を参照してコントローラーを取り外し、コントローラーの修理をお買い求めの販売店に依頼してください。

## コントローラーの外しかた

STEP

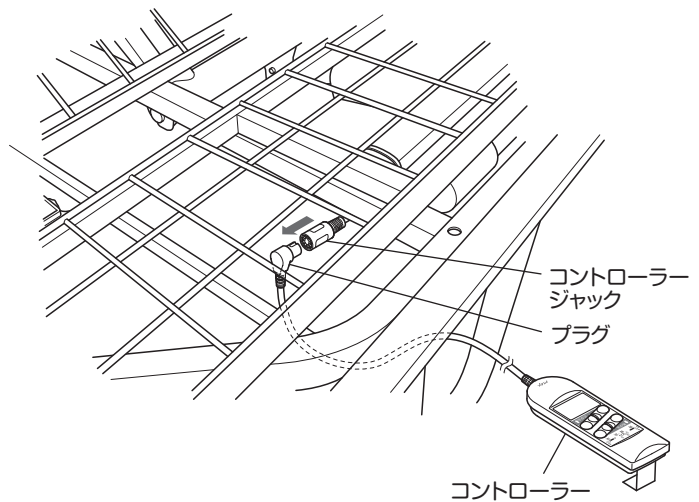
1

電源プラグがコンセントから抜けていることを確認します

STEP

2

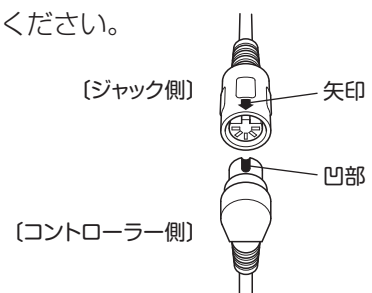
コントローラー側のプラグを  
まっすぐ引き抜きます



### POINT

取り付けるときは、ジャック側の矢印とコントローラー側のプラグの凹部を合わせ、まっすぐ差し込みます。

※作業後は確実に差し込まれていることを確認してください。



## 故障かなと思ったら

### ACアダプターの外しかた

STEP

1

電源プラグがコンセントから抜けていることを確認します

STEP

2

安全ネットからアダプターを取り出します

STEP

3

ジャックのストッパーを外します

STEP

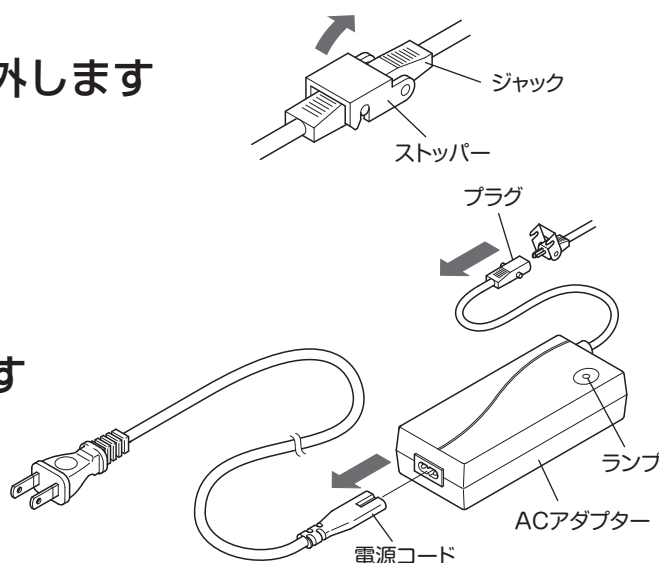
4

ACアダプターのプラグをまっすぐ引き抜きます

STEP

5

電源コードを引き抜きます



### リクライニングの解除のしかた

不意の出来事により、各リクライニングが作動しなくなった場合、以下の手順で起き上がったフレームを平らな状態に戻すことができます。

⚠ 注意

- これらの説明は、あくまで応急の対応となります。
- 作業は必ず2人以上でおこなってください。
- 作業が終わりましたら、お買い上げの販売店にご相談ください。

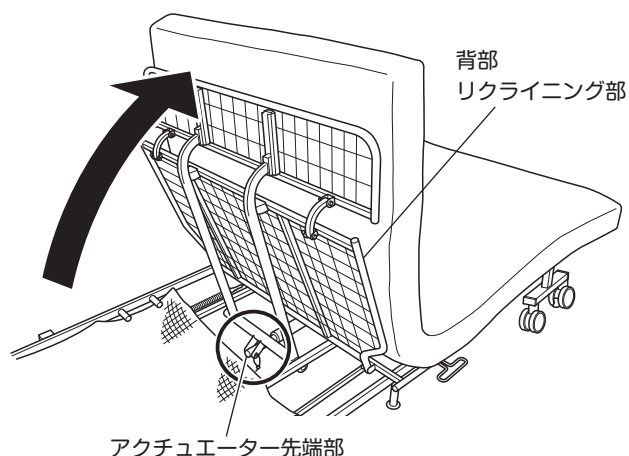
### ●背部

STEP

1

背部リクライニング部を最上部まで持ち上げます

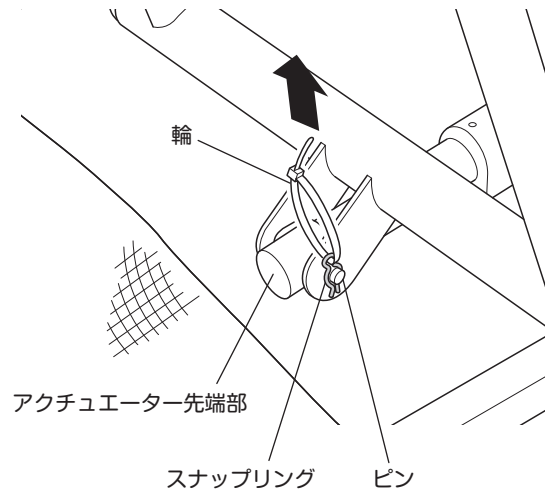
※1人がその状態で背部リクライニング部を支えます。



STEP  
2

## アクチュエーター先端部を 固定しているピンから スナップリングを外します

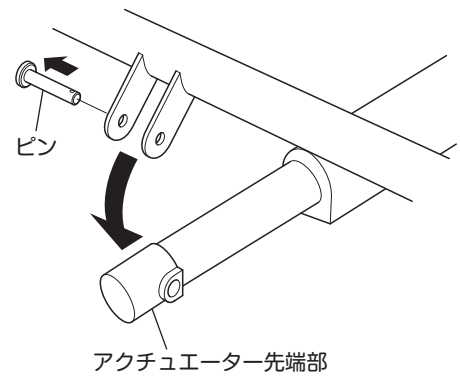
※スナップリングの輪の部分を持ち引き抜きます。



STEP  
3

## ピンを引き抜き、 アクチュエーター先端部を ゆっくりと床に置きます

※ピンの引き抜きが固い場合は、背部リクライニング部  
を前後に動かすと外れやすくなります。



STEP  
4

## 背部リクライニング部を降ろします

⚠ 注意

- 取り外したスナップリング（輪）、ピンは大切に保管ください。
- 取付方法は取り外した逆の手順で行ってください。
- アクチュエーターを取り外した状態でベッドを閉じないでください。

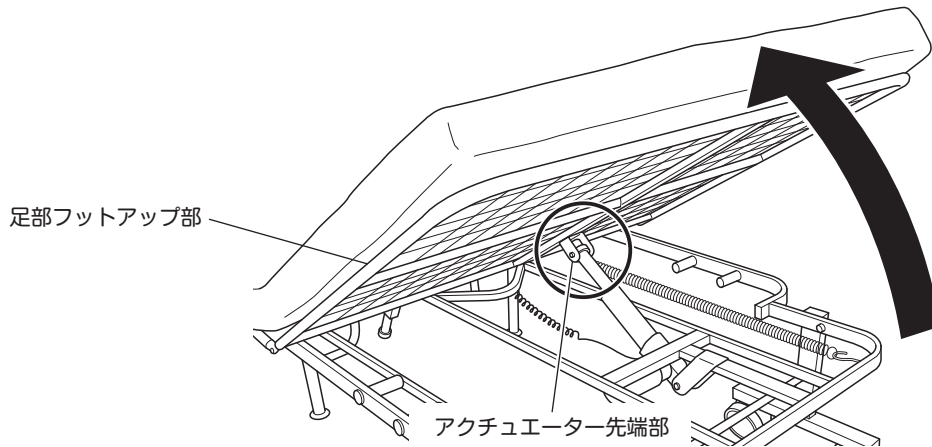
# 故障かなと思ったら

## ●足部

STEP  
1

足部フットアップ部を最上部まで持ち上げます

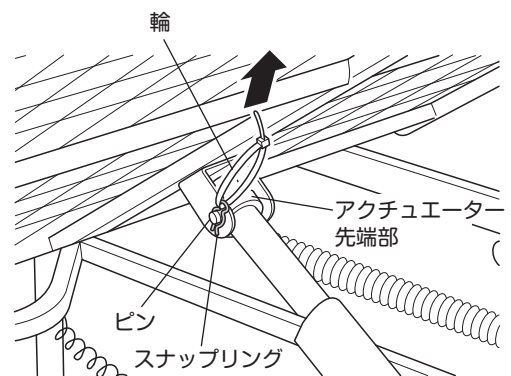
※1人がその状態で足部フットアップ部を支えます。



STEP  
2

アクチュエーター先端部を  
固定しているピンから  
スナップリングを外します

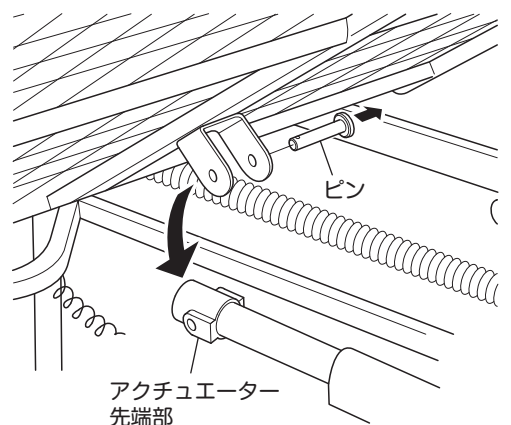
※スナップリングの輪の部分を持ち引き抜きます。



STEP  
3

ピンを引き抜き、  
アクチュエーター先端部を  
ゆっくりと床に置きます

※ピンの引き抜きが固い場合は、リクライニング部を動かすと外れやすくなります。



STEP  
4

足部フットアップ部を降ろします

⚠ 注意

- 取り外したスナップリング（輪）、ピンは大切に保管ください。
- 取付方法は取り外した逆の手順で行ってください。
- アクチュエーターを取り外した状態でベッドを閉じないでください。



## 仕様

商品名	ルルドベッド
商品番号	AX-BEL655
製品重量	51kg(マットレス含む)
本体サイズ	(約)W1000 × L2140× H700(mm)
収納時サイズ	(約)W1000 × L670× H1390(mm)
マットレスサイズ	(約)W1000 × L2100× t150(mm)
マットレス側地	ポリエステル
詰め物	固綿(ポリエステル)
電気定格	AC100V(50/60Hz)
定格消費電力	120W
通常使用荷重	90kg以下
マット面高さ	510mm
本体素材	鋼(エポキシ樹脂粉体焼付塗装)、MDF(プリント化粧シート貼り)、PE、PP、ABS
生産国	ベッド本体：中国 マットレス(ボリューム敷ふとん)：日本